

広 報

ふじがわ

5 月 号 昭和58年 5 月20日 発行

No. 2 6 2

町 の メ モ

昭和58年 5 月 1 日現在

人 口 16,941人

増 減 - 19人

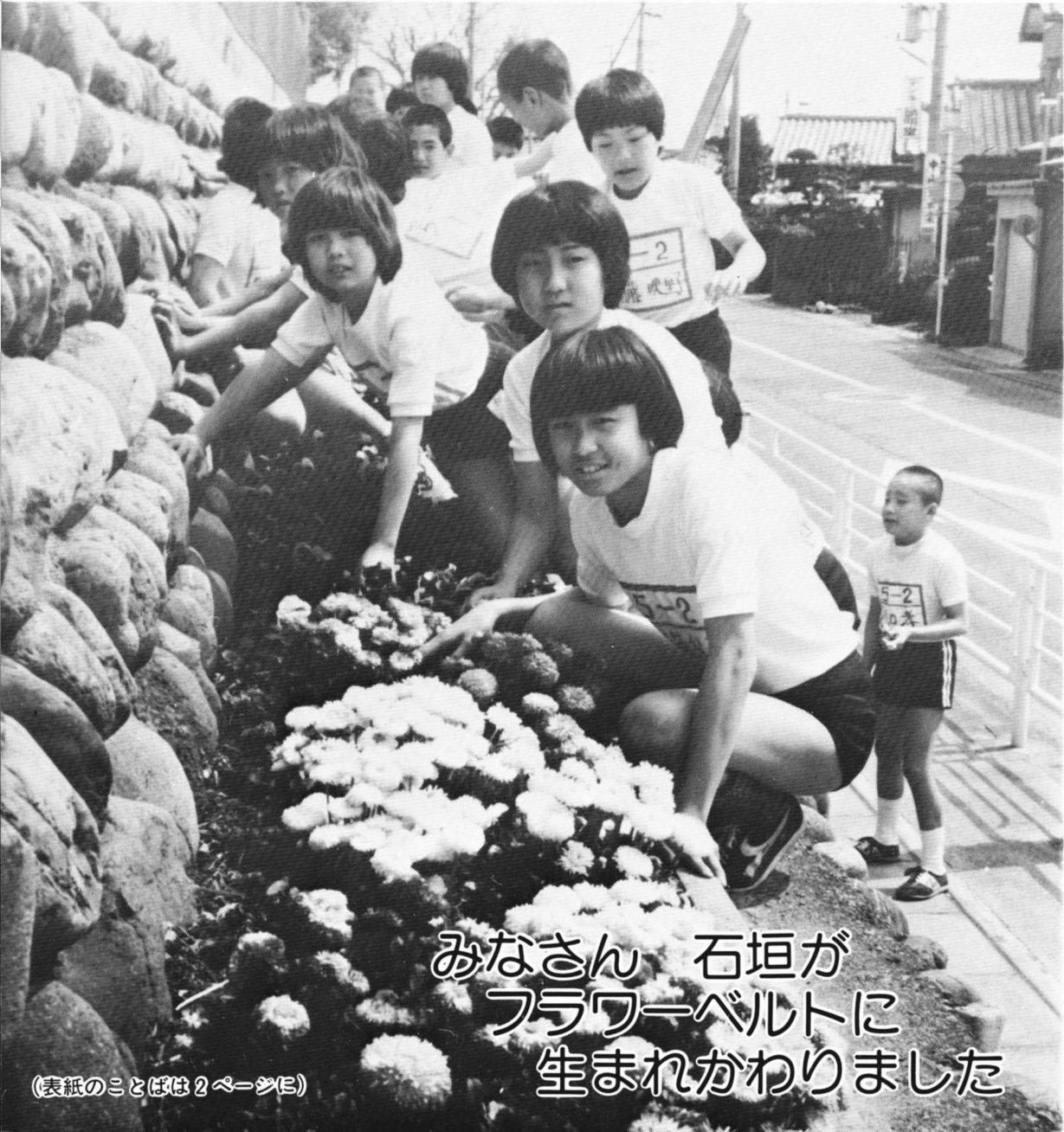
男 8,362人

女 8,579人

世帯数 4,326世帯

面 積 31.09km²

富士川町 総務課



町の今年
の目標
「笑顔であいさつ
明るい町に」

みなさん 石垣が
フラワーベルトに
生まれかわりました

(表紙のことは2ページに)

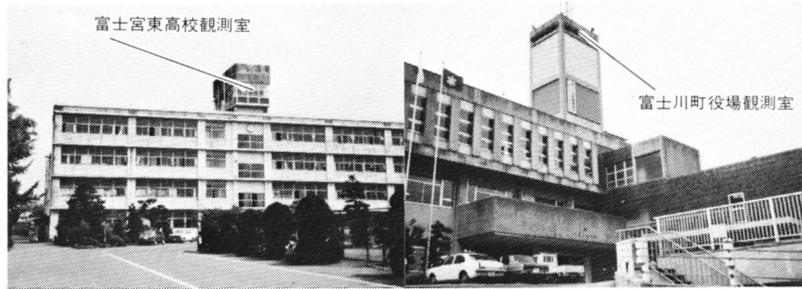


図3 富士宮観測点：P

図2 富士川町観測点：O



図5 反射点：G

図4 富士市観測点：Q

富士川断層は安政の地震時に活動し

す。量よりも資を問題にする必要
があります。地震の核心に肉迫す
る観測とは何か、この課題に
るために最大限、智慧を
すことが大切なのです。

断層を用いた
地震の予知
地震は断層運動によって起る
というのが今日の定説となっ

す。量よりも資を問題にする必要
があります。地震の核心に肉迫す
る観測とは何か、この課題に
るために最大限、智慧を
すことが大切なのです。

断層を用いた
地震の予知
地震は断層運動によって起る
というのが今日の定説となっ

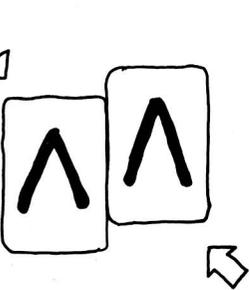


図6 左横すべり

今度、図7のように、ふたつ
のゲタを結ぶようにはなおを付
てみます。ゲタをずらせると、は

左横すべりとは
図6のように右足を前に出した
際のゲタのずれが断層の左横すべ
りにあたります。ゲタの間にネジ
回しをはさんでいたら、ゲタのず
れと同時に左回りに回転するはず
です。つぎに、外からの力によっ
てゲタを左横すべりさせようとす
るならば、矢印の方向に押せばよ
いのです。これが断層運動の力学
です。

東海地震を起こす断層がわかっ
た以上、ここに観測を集中するべ
きであると考えます。さらに、こ
の断層を用いた直接的な地震予知
法はないのでしょうか。

富士川断層の
監視システム
ハレーザー光線をつかった光波
測距儀を用いれば、長い距離でも
手軽にはかることができます。

この器械で富士川断層の動きを毎
日監視していれば、東海地震の直
前予知ができるのではなからうか
……というアイデアが私の頭に
ひらめいたのは、昭和54年9月30
日、富士市・富士宮市・蒲原町・
富士川町の自主防衛係者と住民二
百人余りの方々をご案内して富士
川断層を巡検していたときでし
た。早速、みなさんに提案したと
ころ「大変けっこうな話だが、そ
んなにうまくいくなら、ぜひ国の
方でやってもらいたい」という反
応であった。こちらも資金のあて
がないものだから、「みなさんが

なおの片側は伸ばされ、反対側は
縮むこととなります。断層を横断
した測線の距離を測定していれ
ば、断層運動の際には距離変化が
現われるはずで

はなおの伸びと縮み
図7

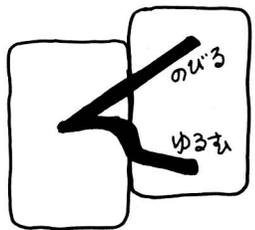


図7 はなおの伸びと縮み

富士川断層連日監視システム 富士川町観測点 — 2年間の成果

東大地震研
恒石 幸正

地殻の挙動を見事にキャッチ 東海地震予知へ、有力な手段となる

成功だったか 失敗だったか

富士川町役場に観測をお願いし
てから、すでに二年が経過しまし
た。東海地震の予知を目的として
続けられた二年間の観測は、いつ
たいどんな結果をもたらしたで
しょうか。それとも失敗に終わっ
たのでしょうか。いずれにせよ、
お願いした私としては、富士川町
のみなさんへ報告する義務がある
と考えます。しかし、私は義務
的な報告をしようとしているわ
けではありません。富士川町では
じまった、世界初の試みとしての
光波測距連日観測は、現在重要な
成果を生み出しつつあります。こ
の方式は、今後、東海地震予知へ

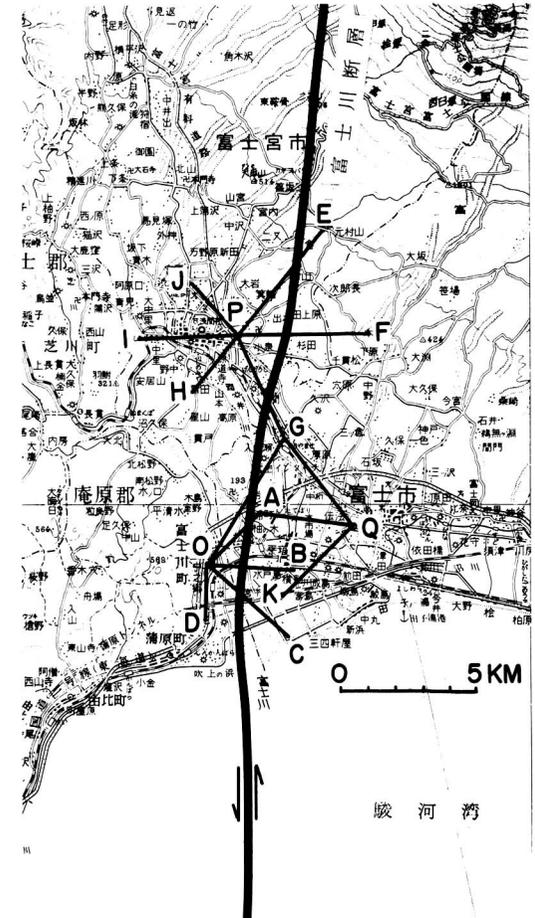


図1 富士川断層と光波測線網

地震予知研究の いろいろな方法

富士川町での観測の実績をふま
えて、同種の方式の観測点が、富
士宮東高と富士市役所にも設置さ
れました。富士川町観測点、富士
宮観測点、富士市観測点とよぶこ
とにしています。全体に対しては
「富士川断層連日監視システム」
と名付けますが、これは3観測点
を基地にする14測線から成り立っ
ています。図1は測線網を、図2
は観測点の写真を、図3は
反射点(G点)の写真ですが、
屋上に3個の反射プリズムが立っ
ています。右から順に、富士市、
富士宮、富士川町の各観測点の方
を向いています。

町立第一小学校(中村助教
校長) 校庭に沿った県道を通
ると、色あざやかなパンジー
とデイジーの花が、わたした
ちの目を楽しませてくれます
この場所には、以前桜やつ
つじなどの木が植えられてい
ましたが、木が大きくなるに
つれて、根張りによる石垣の
くずれなどが予想されたた
め、この土地を、町民のみな
さんに喜んでいただいたり、
子どもたちにもやさしい心が
育つ体験学習の場として活用
できないものかと、校長先生
発案のもとに、子どもたちと
職員が力を合わせ花壇にする
ことにしました。昭和57年6
月初旬、PTA役員のみなさ
んの奉仕活動により新しく生
まれ変わり、フラワーベルト
と名付けられました。
苗作りは望月勝久先生の指
導のもとに先生方が担当し、
草取りや花の手入れは、170人
の5年生が行っています。
これから、サルビアとマ
リーゴールドが植えられて行
きますので、みなさん、お楽
しみにお待ちください。

表紙のいしほ

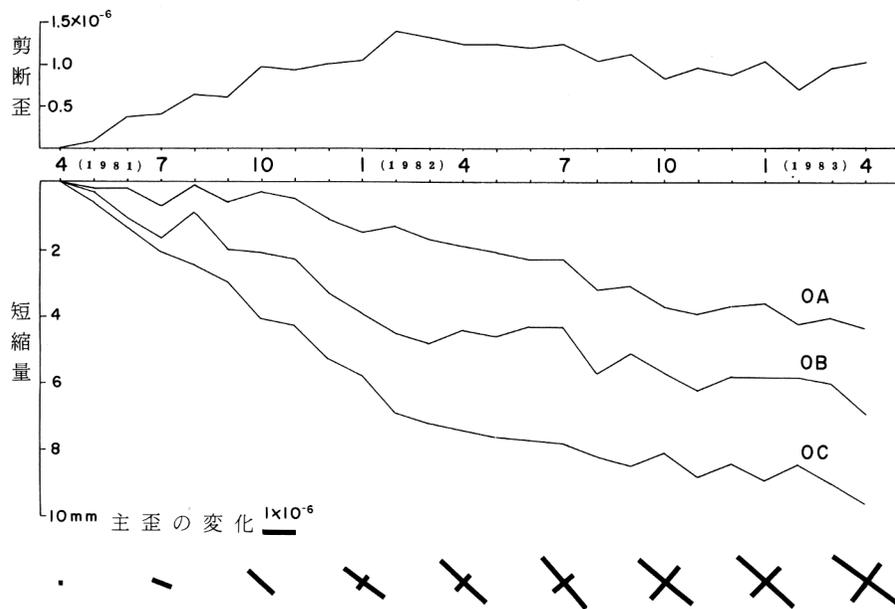


図11 真の地殻変動

は、季節変動を除去する必要があります。よく縮んでいきます。適切な処理によって季節変動を取り出して、もとの値から差し引くと、真の地殻変動が求められます。図11がその結果です。OA、OB、OCの各測線は縮んでいますが、うねりは消えて見

やすくなっています。よく縮んでいるOC測線をみると折れ曲がった形になっています。去年の2月まではぐんぐんと縮んでいたのが、それ以降はゆるやかな縮みぐあいとなっています。地殻変動が去年の2月を境として弱まったらしいのです。

図の下の十字印は、最も強く短縮した方向と、最も少なく短縮した方向およびその大きさをあらわしています。観測開始以来、一貫して北西-南東方向に最も強く縮んできたことがわかります。

図の上のグラフは剪断歪の変化を示しています。これは富士川断層を左横すべりにさせようとす力だと考えて下さい。この力がどんどん増加しますと、ついに断層がすべりはじめ、東海地震になるのです。ところがグラフでは、去年の2月にピークに達したのち少しずつ減少に向かっていきます。このような時期に断層が動きはじめることは、まずないと考えるのが自然です。

地圧計を手に入れた

台風の接近について私たちはラジオ・テレビから情報を得ます。もし情報源がとだえても、気圧計が一台あれば、大よその見当はつけられます。同じように、地下の圧力状態を知る「地圧計」というものがあれば、地震の予知にとって非常に有効です。これまでの解説でおわかりのように、富士川町の観測は、まさに「地圧計」といえるのではないのでしょうか。

これからも観測への協力を心よりお願い申し上げます。

資料・東海地震 地震波がそこで姿を変える

東大地震研 恒石幸正

震源で断層運動が起こると、その振動はまわりの岩石の中を四方八方へと伝わっていきます。岩石中での地震波の伝わり方には二種類あり、それぞれ速度が異なるので、同時に震源を出発しても二つに分かれて進みます。観測点へ早く到着した波をP波、おそい方の波をS波とよびます。

さて、昭和55年6月末に川奈崎沖で発生した地震のいくつかは、富士川町の北西約20kmにある富沢町奥山で観測されました。図は地

震計の記録例です。この記録を調べた東大地震研の溝上恵氏は不思議なことに気が付きました。ふつうみられるP波とS波との間に、PS波とSP波と記入された、変な波形があったのです。詳しく研究することによって次のような事実が判明しました。

この波形は、震源から出たものではなく、地震波が伝わってくる途中に地殻の不連続な

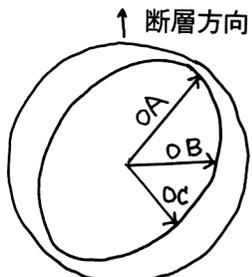
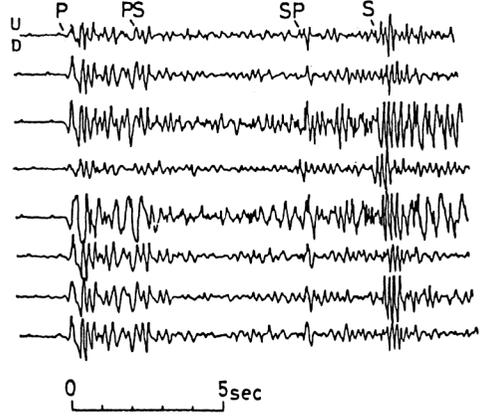


図9 円が楕円に変形

図1と図7を見比べてみて下さい。この2年間で、もしも富士川断層が左横すべりに変化したとすれば、OA測線が伸びるはずですが、OAは少量ですが縮んでいます。したがって、断層が動いているのではなく、断層の周囲の地殻が、多分、連続的に変形しているのだという結論になります。断層を中心にして、仮に円を画いておけば、この円は図9のように楕円になったと考えてよいでしょう。

縮みがおとろえる

OC測線は最もよく縮んでいきます。昭和56年4月から昭和57年4月までの一年間に7.4ミリも距離が短くなりました。これを見て、東海地震は加速段階にあるのではないかと心配したほどです。10ミリをこえるのはいつだろうかと期待していたのですが、二年たった今年の4月には9.6ミリにしかなりません。つまり、最近では縮みぐあいが減少しているのです。

図10 年間短縮量の減少

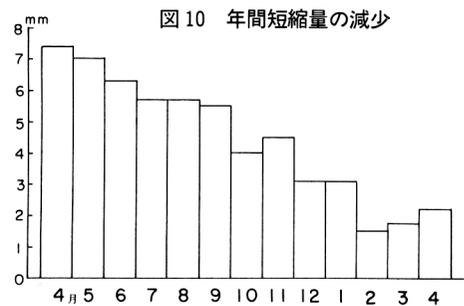


図10はOC測線の一年間の短縮量を示していますが、だんだん縮みの量がおとろえてきている様子が見えます。

いったいどういうことなのでしょう。観測結果からみれば、地殻変動は減速しています。OC測線のむいている北西-南東方向は、東海地域に期待される圧縮方向です。伊豆半島の地震活動が最近、ひとところに比べて鎮静化していることと合わせて、地殻変動の原動力が弱まってきているといえるのかも知れません。

真の地殻の動きをみる

図8にみられるうねりは一年周期の季節変動とよばれるもので、本当の大地の動きではありません。真の地殻変動を求めるために

連日観測の成果

やうてこそ自主防といえるのではないのでしょうか」と、お勧めするしかなく、結局アイデア倒れに終わりました。しかし、あきらめたわけではなかったのです。

翌年になり、講談社の野間惟道氏から光波測距儀を提供していただけることになり、すぐに富士川

富士川町観測点で測っているのは、図1のOA、OB、OC、OD、OGの5測線で、距離は2kmから5km位です。毎日の観測値には数ミリメートルのバラツキがありますが、これは、光の速度がそ

町役場へ向かい、常葉町長に観測場所として役場のベントハウスを使わせていただきたいこと観測を引きうけていただきたいことをお願いしたところ、快諾を得ることができました。あとは、測量の技術的問題を解決すればよいことになったのです。

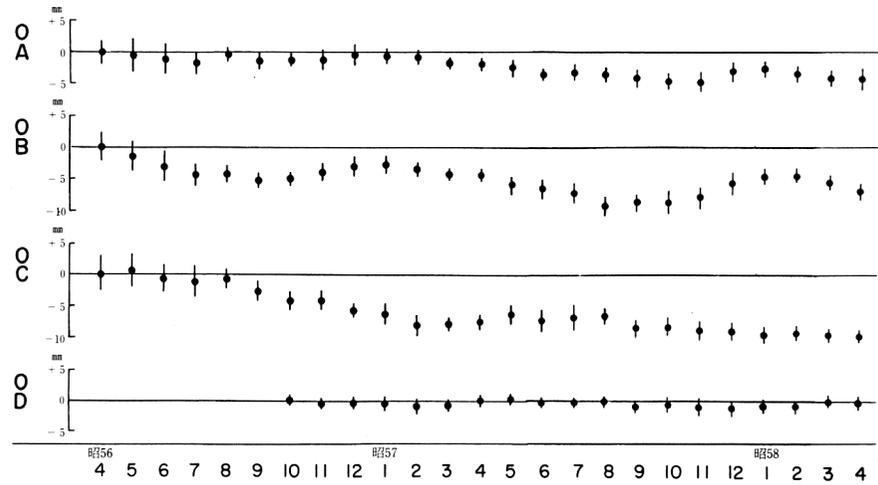
このようにして、昭和56年4月1日より、富士川町役場での連日観測がスタートしました。

この日の大気の状態に左右されるからです。ところが、毎月の平均値をとってみると、いろいろな天気の日がならされるので精度が格段に高まります。本システムは連日観測を原則としています。その意味は一つには異常の有無を毎日確認すること、その二は観測値の精度を高めることにあります。

図8は毎月の平均値を画いたグラフですが、各点は非常に規則的に変化しています。このことは観測値の精度が高いことを表わしています。1ミリまで信頼してよいです。自然現象の観測値がこんなにきれいにそろうことはあまりなく、本方式が成功している証拠となります。

グラフの内容をもう少し詳しく検討してみましょう。OD測線は富士川断層をまたいでいませが、この測線の距離はほとんど変化していません。ところが、他の測線の距離はうねりながらも短縮をつづけています。これらの測線は富士川断層を横断していますから、原因は断層にあるといえそうです。うねりはよく見ると一年周期で変化しています。OD測線にも見られますから、このうねりの原因は、断層とは無関係の季節的な変化だと考えられます。うねりに目をつぶると、OA、OB、OCの順に短縮量が増加しています。

図8 月別平均値の変化



望月議長を中心に 新議会スタート

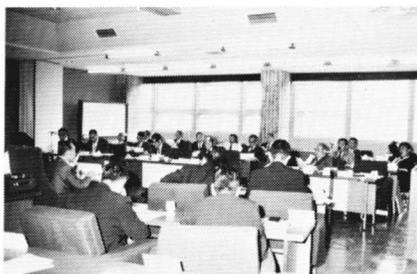
初めての町議会臨時会は5月2日(月)午前9時から議場で開催されました。

今回の臨時会は、選挙後初めてとあって、まず議会を構成する各委員会人事を行い、その後、監査委員選任、昭和57年度一般会計補正予算専決一件・条例の改正二件を原案どおり可決しました。

中央公民館建設基金積立金は、今回の補正六千六百六十七万八千円を加え総額で三億八千七百八十四万四千円となりました。

議会を構成する各委員会の人は次のとおりです。(敬称略)

- 議長 望月好勤
- 副議長 芦川清司
- 総務常任委員会 委員長 坪内伸浩 副委員長 渡辺一光
- 建設常任委員会 委員長 小永井一雄 副委員長 森木善吉
- 委員 芦川清司・清水雅信 渡辺 勉・望月好勤
- 厚生常任委員会 委員長 法月寿作 副委員長 若月正敏
- 委員 天野 茂・小林正衛 佐野喜平・渡辺浩章
- 公害対策特別委員会 委員長 渡辺浩章 副委員長 木伏安彦
- 委員 森木善吉・池内秀夫 渡辺一光・小林正衛 清水雅信・佐野喜平
- 富士川身延線対策特別委員会 委員長 木伏安彦 副委員長 望月貞彦



新議会・臨時会開催中

- 委員 天野 茂・白井由夫 清水雅信・渡辺 勉 小永井一雄・法月寿作
- 開発特別委員会 委員長 渡辺 勉 副委員長 望月貞彦
- 委員 若月正敏・白井由夫 池内秀夫・芦川清司 渡辺浩章・小永井一雄
- 議会運営委員会 委員長 渡辺一光 副委員長 森木善吉
- 委員 若月正敏・小永井一雄 坪内伸浩・芦川清司 望月好勤・法月寿作
- 議会広報編集委員会 委員長 天野 茂 副委員長 森木善吉
- 委員 若月正敏・白井由夫 木伏安彦・池内秀夫
- 庵原地区消防組合議会 委員 望月好勤・木伏安彦 森木善吉・小林正衛
- 庵原郡環境衛生組合・蒲原町外二町隔離病舎組合議会 委員 望月好勤・渡辺一光 清水雅信・渡辺浩章
- 比線道路組合議会 委員 望月好勤・白井由夫 渡辺 勉・天野 茂
- 共立蒲原総合病院組合議会 委員 望月好勤・佐野喜平 小永井一雄・坪内伸浩 法月寿作
- 都市計画審議会

町の監査委員に 佐野氏



佐野喜平氏

4月24日行われた統一地方選挙により、町議会議員が改選されたため、今回の町議会臨時会で、議員のうちから選任する町の監査委員に佐野喜平氏が選ばれました。

町の監査委員は、町条例によ

り、定数二名に定められていますので、この結果、専門知識・経験者の芦川守正氏(木島)と議員選任の佐野喜平氏(新町本町)になりました。

町の監査は、毎月行われる例月現金出納検査を行ない、町の財政が「笑顔であいさつ明るい町」を築くため、正確に使用されているかどうかを調査する重要な役割を果たします。

富士川右岸地域地下水利用対策協議会

- 望月好勤・池内秀夫・坪内伸浩 森木善吉・渡辺 勉・小永井一雄 天野 茂・渡辺浩章
- 奨学金審査委員会 望月好勤・白井由夫・清水雅信 佐野喜平
- 国民健康保険運営協議会 法月寿作・望月貞彦・芦川清司 小林正衛
- 町営住宅入居者選考委員会 木伏安彦・望月貞彦・芦川清司 森木善吉・天野 茂・小林正衛
- 町立児童館運営委員会 法月寿作
- 学校給食センター運営委員会 坪内伸浩
- 町地域地下水利用対策協議会 望月好勤・池内秀夫・渡辺一光 小永井一雄・佐野喜平・渡辺浩章
- 静清庵地蔵かんがい基盤総合整備促進協力会 望月好勤・小永井一雄
- ひまわり学園運営連絡協議会 望月好勤・法月寿作・若月正敏
- 福祉社会福祉協議会 望月好勤・法月寿作

健康で明るい社会は みどりから

県中央植樹祭が盛大に

第34回静岡県中央植樹祭が、4月26日(水)、当町の大楽窪に新築された共立蒲原総合病院を会場に、常葉雅文町長や関係者約九百人が参加して盛大に行われました。

同祭は、わたしたちに限りない恵みや健康と、心の安らぎをもたらしてくれる森林の重要性の認識や緑豊かな郷土づくりのために、昭和25年から毎年行われてきました。

今回、同病院が会場に選ばれたのは、同祭の開催により、広域的な医療センターとして、健康で活力のある地域社会づくりが今後大きく貢献することが期待されたからです。



町の木「まき」を植樹する 常葉雅文町長

あなたと町のパイプ役 新区長さん決まる

わたしたちと役場とのパイプ役として、これから一年間、要望や苦情など、みなさんの声を町や議会に積極的に働きかけてくれる昭和58年度の区長さんが決まりました。本年度第一回目区長会は4月14日役場議場で開かれ、新年度区長会役員に、次のみなさんが選ばれました。

区長会役員 (敬称略)

- 会長 滝 利雄 舟山町
- 副会長 仲出川政吉 本通一区
- 理事 芦川 貞治 木島
- 秋山 明 相生町
- 浦田 益男 新町本町
- 三浦 松寿 東町二
- 錦織 源造 南町一
- 吉田 貞作 大北町

各区々長

(敬称略)

- 木島 芦川貞治 小山 植松 森雄 室野 谷津倉尚志 相生町 秋山明 上町 望月克己 舟山町 滝利雄 坂下 高坂 金吾 旭町 斉藤計治 堺町 斉藤久雄 川坂 小永井茂作
- 新町 桐谷菊松 新町本町 浦田益男 四十九町 麻布了 宮町 渡辺貞夫 小池 加藤 真次 大楽窪 岩崎袈裟治 本通一区 仲出川政吉 本通三 丁目 望月芳己 本通四丁目 八木保 幸町 小林嘉夫 東町一 磯部寅吉 東町二 三浦 松寿 日の出町 田森亮作 南町一 錦織源造 南町二 林政廣 富士見町 望月武 かきあな 望月和由 八幡町 天野文男 富士松野 今井昭雄 清水町 渡辺四郎 大北町 吉田貞作 儘下町 風岡肇

新役員決まる

町連合青年団 町婦人会

町婦人会は、5月1日(日)総会を開催し、役員改選、事業計画などを決めました。基本方針として、指導者の研修、健全な家庭教育と青少年の育成などを掲げ、活発な活動を展開していきます。

- 役員
- 会長 佐野 節子(南町一)
- 副会長 鎌田 春子(旭町)
- 石川千鶴子(清水町)

春の叙勲 おめでとうがこます

昭和58年度、春の生存者叙勲で当町の秋庭恒氏(79)が、永年の保健衛生分野での功績により勲五等瑞宝章を、また、町名誉市民の野間省一氏(72)は、永年の出版事業、国際交流分野での功績により勲一等瑞宝章を受章されました。



野間省一氏 (72) (東京在住)



秋庭 恒氏 (79) (本通り四)

今月のテーマ

広報デイスカッション

こうしたら楽しい
広報に

広報おしらせ版の

充実を

儘下町 小川 保さん(40)

我が家では昭和40年6月1日発行の広報ふじかわから現在までのすべてを綴りこんであり、これらを時々紐解いては町の変化、文化財、史跡を知る上にたいへん役立つています。

これからの広報ふじかわへの期待ですが、もう少し全体的に柔らかくてもよいのでは。もともと写真やイラストを入れて人の視覚に訴えるような構成を期待します。

もう一つのお願いは、広報おし

4月号から広報担当者が、かわりましたので、この機会に、より一層町民参加の楽しい広報「ふじかわ」にするため、今までの広報をみなさんにクリニックしてもらいたいと思います。

みなさん、広報がこうしたらもっと読みやすくなるのでは、ま

総務課 広報係

どうしたら楽しい
広報に

本通り一 田辺次郎さん(49)

こんな話はどうだろう。みなさん蛙にはおちんこがあると思いませんか、と言う質問にはつきり答え

きり、ない」と言う人はいません。身近な蛙のことも聞き直つたはずねられると、どうも答えられ

ません。世の中わかつているつもりでも、わからないことがたくさんあります。実は蛙にはおちんこはないんです。わたしたちは、わ

かったようなつもりで天気予報を聞いています。でも、お父ちゃん

前線って何だい、と子どもに聞かれて答えられる親は何人いるでしょう

か、不連続線に至ってはな

おさらです。まあまあ、われわれにわかることは、低気圧と西高東

低ぐらいのもので。現今、あまりに省略話、造話が

氾濫しています。ローマ字を二つ

か三つくつければ必ず何かの略語になるくらいです。OA、OB、

OLなどなど、ゆっくり探せば、というより、何字がくつつけ合せ

れば、何かの略字になります。新聞をよむと、EC(ヨーロッパ共

同体)、ASEAN(アジア連合)

OPEC(石油連盟)など、と註

つぎに、毎日の料理等もテレビで放送してありますが、忙しい人は

見ていられませんか、簡単な料理法も広報で時々出して喜ばれ

か、あの腕白ぼうずだった人が二人の子のお父さんになったなど、

独り言を言いながら。その中で中学時代の親友が二十代の若さで病死したことを知るとお悔みにつ

つけ、彼女のお母さんと一緒に泣

したのもついでこの間のことの様です。近ごろ他町へ転出された欄が

省かれていくことがさみしく思

い、出来ればこの欄の復活を希みます。

時代の流れの中で息子の結婚

や、娘を嫁がせたりした時、子ども達の名前が広報に載るのはそんな

遠い事ではないのかも知れません。地域の人の動きを知る事の出

来る「戸籍の窓」はいつまでも続けてほしいものです。

みなさん、貴重なご意見ありがとうございました。

これからも、このような企画

やご要望がありましたら、広報係までお知らせください。

みなさんと一緒に「楽しい広報」作りを目指していきたいと思

いますので、どうぞよろしくお願

いいたします。*6月号から「広報ふじかわ」の活字は本文のように少し大き

ぼくのお父さんは、とてもやさしいです。だけど、おこる時にはとてもおつかないです。

ときどき釣りに連れてつづ

れます。なにおしえてくれる

かという、上下に糸をゆする

と釣れるとかをおしえてくれ

ます。

春になると

山へつれてつ

てくれ、さん

しょうとか・

ぜんまい・わ

らび・たらの

めなどをいっ

しょにとりま

す。ときどき、

へびがでたり

します、だけ

ど、お父さん

がおいはらつ

てくれるので

安全です。山

へ行くときは

小さな道をと

6月のテーマ
ぼくのお父さん

この道のななめの下はみかん畑です。ぼくは少しこわいから、そういう時はあまりしゃべりません。だけど、お父さんの運転はうまいから安心です。

もつとやさしいときは、お父さんがつかれていて、休みたいときでも、サッカーの試合や練習の送り迎えをしてくれることです。そして、試合のあと家に帰って、ここは良かったか悪かったかか聞いてくれます。

家についてつまらない時には、いっしょにトランプをやったりしてくれま

す。だけど、ものをこわしたり、おにいちゃんたちにことばづかいがわるいと、とてもおこります。

やさしいときにはとてもやさしくて、おこるときはとてもおつかないです。だけど、ぼくはお父さんが大好きです。

舟山町 天野敏雄くん(10)

投稿するみなさんへ

◎6月のテーマ 「ぼくのお父さん」

◎字数 四百字づつ原稿用紙一枚以内

◎締切り日 6月7日(火)まで

◎投稿先・問合せ先 富士川町役場・総務課

岩淵一二一番地 ◎注意事項 匿名者の原稿は掲載しませんから、必ず住所・氏名、年齢を記して、締切り日までに投稿してください。なお、投稿の原稿はお返ししません。

て話を聞かせてもらったり、多勢のお年寄りの声が聞きたいなど、思いましたし、「年をとる」と、言うことを、子どもたちにも実感として、わかってもらいたいと思

暖かい心を感じる広報なんて
夢でしようか

南町一 川崎和喜子さん(35)

日頃、特別な感情を持つていたならともかく、いざ、どうしたら楽しい広報を作ることが出来るか、考えてしまいました。

まず、親しみを感じ、形式にかかわらず、お年寄から子どもまで読めることではないかと思

います。広報という縁遠いたくさんの数字と、難しい用語というイメ

ジが大きいと思います。呼びかけるような言葉を使い、町民一人一人の声を掲載できたら……「私の

悩み」とか「日頃感じていること」「町に対しての意見」などを、投稿していただいたり、家事のメモや子ども作品を載せてもいいと思

をやわらげてくれます。たまには片すみに、子ども向けの郷土民話を載せてもいいと思います。字の読めない幼な子に、母親が読んであげられるほど、身近で暖かい心を感じる広報なんて夢でしょうか、

暖かい心を感じる広報なんて
夢でしようか

お年寄りの集まっている所へ出

かけていって、一つのテーマで一言ずつ話していただき名前を載せたり写真を載せてあげるだけで、

お年寄りは生き甲斐を感じると思

います。楽しい広報は一部の人の考え

はだめだと思えます。みんなで作って、みんなで読むのが広報で

す。つぎの広報が来るのが楽しみです。……夕食の時、話題にあがるくらい身近な広報が出来たら良いと思

生活に役立つ
広報づくりを

本通り四 高橋勝治さん(83)

町民が広報に希望することは、生活に役立つ広報にしてほしいという

ことだと思います。不要になつた物を、他人のために役立て

るお知らせをのせるのも良いと思

「戸籍の窓」で知る
人の流れ

儘下町 河原代さん(39)

私は広報「ふじかわ」が配布され

ますとまず第一番に裏返して「戸籍

の窓」を見、それからゆつくりと中を読み始めます。

子どもたちに
伝える広報づくりを

木島 望月とし子さん(33)

現在、どこを向いても核家族が多

くなつてきていますね。我が家も

ごたぶんにもれず、核家族です。先日、お茶摘みに行つたときに

6月のテーマ
ぼくのお父さん

山へつれてつ

てくれ、さん

しょうとか・

ぜんまい・わ

らび・たらの

めなどをいっ

しょにとりま



成長とともに不用になった図書が
ありましたら捨てる前にもう一度
多くの子どものために活用してほ
しいそうです。

一里塚母親クラブでは——
老人ホーム慰問、中部電力と共
催の電気教室、一里塚夏まつり、
一泊二日親子参禅教室、こかげ文
庫(本の貸し出し、読みかせ)、
幼稚園などのであやつり人形の上
演(人形製作から創作まですべて
会員の手作り、この人形も作る人
の心の顔に似てくるというから不
思議です)、バザー・不用品の交換
会など。

みなみ母親クラブでは——
和紙のプローチ、キーホルダー
作り、一人暮らし老人のお弁当作り
(隔月一回)、バザー、児童館まつ
り、竹細工、ハイキング、クリス
マス、三世代交流のそば作り、町
立図書館の貸出受付など

また、この他に三クラブ合同の
夏休み一泊キャンプ、卓球大会な
ど、

在に至っています。発足当時は、
クラブの運営などいろいろなご苦労
もあつた様ですが、みなさんの努
力により、今は安定した楽しいク
ラブになっています。

主旨として——
「母親たちが楽しみながら向上す
る。母親の向上により子どもに
も良い影響を」と
「五つの願い」と題し
◎子どものための活動であること
◎奉仕活動であること
◎みんなが一緒にする活動である
こと
◎水続きする活動を心がけること
◎気軽に楽しい活動であること
を、かかげています。

各クラブの運営費は、会費(一
年間千円)、町よりの助成金、バ
ザーなどの利益金で賄っていま
す。

次に、昭和58年度活動計画につ
いて、クラブごとに紹介してみま
す。

まず、宇多利母親クラブは——
さつまいものつるさし(後日、
児童館まつりのバザー用として使
用)一人暮らし老人のお弁当作り(隔
月一回)、指人形、レジン手芸、七
夕まつり、児童館まつり、クリス
マス、リボンフラワー作り、また、
本の貸し出しとともに不用図書
(マンガ本含む)の回収・受付
(みなさんのご家庭でも子どもの

皆さんの気持が本当によくわか
ります。

最後に、最近はお姑さんとお嫁
さんが入会したり、若いお母さん
の入会が多くなったことが、大変
うれしいことだそうです。とかく
核家族家庭の多い今、世代の違
つた人達との交流により、悩みの解
決や糸口をみつれたり、本では学
ぶことの出来ない育児の要点を教
えてもらったり、昔からの料理
のコツを習ったり、とても素晴し
いことだと思います。

入会希望者は、各児童館、新豊
院、または会員まで、お気軽にお
申し出下さい。資格は母親ならど
なたでも……ということですよ。

今回の訪問記は、インタビュ
する方もされる方も、同年代の子
どもを持つ同世代の母親というこ
ともあつてか、終始なごやかで、
和気あいあいとした楽しい訪問で
した。

広報モニター 曾我久子

ママさん記者が取材中

みなみ母親クラブ
一里塚母親クラブ
宇多利母親クラブ

立夏とはいえ、肌寒い小雨の降
る5月6日(月)、私たち広報モニ
ターは役場庁舎中二階会議室にお
いて、町内の地域で活躍している
「母親クラブ」——宇多利母親ク
ラブ(会員41人、関原至向子会長)、
一里塚母親クラブ(会員40人、久
保田恵子会長)、みなみ母親クラブ
(会員46人、田島美知子会長)

——の会長さんに会い、クラブの
生い立ちや現在の活動などにつ
いて話をうかがいました。

宇多利・みなみ母親クラブは、
昭和49年浦田洋子さん(宇多利)
灘上品子さん(みなみ)、一里塚母
親クラブは翌年、浦田美智子さん
を初代会長に、それぞれ発足し現

楽しかった
合同親子キャンプ
(57/8、28~29)



活動の二コマ



関原・久保田・田島会長さんを
囲んでインタビューするモニター

社会教育の自立 土着の味の創造

遠いむかしからその地域に
は、先人によって尊く受け継が
れてきた財産とも言ふべき習慣
なり行事なりがあつて、それら
がその土地独特の風土と伝統を
築いてきた。そして、こうした
環境の中で人々は育ち生活を営
みながら、相互の融和と連携を
保ってきた。

その好例が鎮守の祭典であり
節句にはじまり年末年始の社会
的な行事に至るまで、地域の老
若男女が心おきなく交流をする
絶好の機会であり場であつた。

そして、土地の人々は、行事の
当日はもちろん、そこまでの過
程において、だれもが心骨を粉
砕し行事の遂行に努力を傾けた
のである。

私事で恐縮であるが、つい先
頃、穏かな日和の中でぎやか
にくりひろげられている春祭り
にひたる事ができた。実に二十
数年ぶりのことである。山車の
舞台で披露される子ども歌舞
伎。付添う大人の笛や太鼓の囃
子。町内毎に威勢よくくり出し
た子ども御輿。沿道でそれらに
拍手をおくる住民。それらが一
体となった光景は、その土地だ

けがかもし出す味と永い年月に培
われた土着の深さがあつた。

しかし、今日、これらの風習や
継承が、過去のもの、古い時代の
ものとして手ぬぎにされ、味のあ
る多くのならわしが廃止されるか
略式化されてきていることは、さ
びしい限りでならない。

しからば、私たちは地域のくら
しを支え、より発展させていくた
めにはどうしたらよいか。それに
は埋もれた伝統を今風に復活し、
今様に復原すべきであると思ふの
である。そして一年に一度は住民
が心を一つにして楽しむ機会を設
ける努力がほしいと思うのであ
る。公のために額に汗し、費した
労力は、それに携わつた人々の心
を強くつなぎとめ、たとえ実施さ
れた行事が地味なものであつて
も、参加した人に深い感動を与え
るものであつて、こうした蓄積が
次の新しい活動を生み、地域の味
づくりの源泉となることを忘れて
はならない。

社会の秩序と人間性の回復が待
たれる昨今、古きものを持つ味を
時代に即応させ、咀嚼していかな
ばならない。

あなたの声を取材します どうぞよろしく

「住民参加のもっと親しみや
すい広報紙」作りをめざし、み
なさんを直接取材する新モニ
ターのみなさんの横顔を紹介し
ます。

天野さん、曾我さん、中沢さ
んには、今年度も継続してモニ
ターをお願いしました。

われ井の中の蛙になりかかって
います。これをきっかけに広い心と
大きな目を持ちたいと思います。
よろしく願います。

二年目のモニターです。今度
はものごとを、正面ばかりではな
く少し斜めの位置から、見ること
が出来ればとおもいます。



久保田敬子 さん
(儘下町)



曾我久子 さん
(大楽窪)



芦川由希子 さん
(木島)



中沢雅 さん
(大通り四)

富士川町に嫁いで七年になり
ますが、まだまだわからないこ
とばかりです。この機会に町を
広く知ろうと思ひます。

昨年一年間、色々な事を経験し
楽しくやらせていただきました。
もう一年続ける事になりました。
で、見聞を広める事を楽しみに、
がんばりたいと思ひます。



川崎和喜子 さん
(南町二)

戸籍の窓

S 58・4・1〜4・30 届出

(敬称略)

おめでた

区名	氏名	保護者続柄
相生町	赤堀成美	進吾 長女
上町	志村卓哉	治 長男
新町本町	渡邊友美	勇次 二女
宮町	佐野 光	求 長男
小池	木本章太	利幸 長男
南町一	岡田裕美	勇 長女
南町二	尾崎百代	憲吾 長女
富士見町	井出陽子	由巳 長女
八幡町	増田洋明	明己 長男
清水町	神戸未来	明彦 長女
大北町	清 直子	好幸 長女
儘下町	小澤真由美	義正 長女
小池	加藤幸子	七一
宮町	荻野みよ	九一
上町	佐野シゲノ	七一
区名	氏名	年齢
上町	佐野シゲノ	七一
宮町	荻野みよ	九一
上町	佐野シゲノ	七一
区名	氏名	年齢
上町	佐野シゲノ	七一
宮町	荻野みよ	九一
上町	佐野シゲノ	七一

一里塚



初出勤から一カ月半になろうとしている。税務課に配属になり、今まで税については全くと言える程縁のなかつた私には、戸惑う事ばかりで毎日が悪戦苦闘の連続である。町県民税・固定資産税・軽自動車税、その他諸々名称は耳にして知ってはいたが、内容については無知に等しくゼロからの出発であった。

諸先輩の指導のもとに与えられた仕事を無我無中で消化してきたつもりだが、早く仕事を覚えたいという焦りからか、自ら考える努力をせず、教えを乞うばかりであった。とにかく職場の雰囲気

かなしみ

区名	氏名	年齢
上町	佐野シゲノ	七一
宮町	荻野みよ	九一
上町	佐野シゲノ	七一
区名	氏名	年齢
上町	佐野シゲノ	七一
宮町	荻野みよ	九一
上町	佐野シゲノ	七一

お母さんの

知恵袋

先月号で「拾った空缶一万八百五十二」を掲載しましたところ、感想文が寄せられましたので、紹介いたします

奉仕活動を終えて

一小六年 望月佐奈美さん

(相生町)

12月1日、今日は奉仕活動でした。道に落ちていたゴミや空缶を拾いました。相生町一区だけで拾ったカンは、百四十二もありました。

私は「相生町だけで百四十二こも落ちていたら、富士川町全体では、ものすごくたくさんのカンが落ちているんだろうな」と思いました。

私も時々、おかしのつつみ紙などを道にすててしまうことがあります。そんな時は

「ゴミのつや二つ」

という感じで、町がよごれるなどのことは全然考えていませんでした。きっと、私と同じようなことをしていた人は何人かいると思います。でもこれからは、道にゴミをすてるのはやめようと思います。

もし町の人、一人一人が心がけたら、きっとこの町は、とてもきれいな町になるのではないかと思います。

バイク一台 商工会青年部婦人部

四月号の町社会福祉協議会への寄付欄で誤載がありましたので訂正させていただきます。

竹ぼうき 四十本 かがあな 福寿会

善意銀行へ寄託 58・4・6〜58・4・18

中央公民館建設基金へ 木島 佐藤 広高

一千七百二十六円 木島 木栄会

おわび

四月号の町社会福祉協議会への寄付欄で誤載がありましたので訂正させていただきます。

バイク一台 商工会青年部婦人部

四月号の町社会福祉協議会への寄付欄で誤載がありましたので訂正させていただきます。

おわび

バイク一台 商工会青年部婦人部

四月号の町社会福祉協議会への寄付欄で誤載がありましたので訂正させていただきます。



俳句会

宮町 増井 冬木

生きている証に新茶贈りけり

嘘も言はず嘘にも逢はず更衣

大北町 天野 たま

親竹をぬきて風呼ぶ今年竹

筍掘る銀の朝露こぼしけり

南町 法月 幸子

祝婚や初音に応ふ日和なる

票盗りの夜や春泥に足とられ

南町 影島 智子

鳥雲に抗ふこともなくなりぬ

師眠る高野の里の花大根

南町 木伏 八子

坊跡の小さきしるべや藤の花

南町 田辺つぎ子

卒業の娘の肩ごしに富士聳てり

旭町 笠井みち子

師は逝きぬ芸術院賞花の雨

清水町 宇佐美裕子

花道草咲かせて滝の力まずに

南町 宇佐美幸子

夫看とる椅子にもたれし春寒し

南町 上野みつ子

つくしんぼ胞子時く児を叱りけり

南町 上野 君江

けづられて五月待つ睦風走る

南町 望月 洋子

山の風来て泳がする武者織